

## TRANSITION TO HEALTH (115)

### “ 新型コロナウイルス感染 ④ ”

～ EU公聴会；ファイザー取締役「感染予防試験未実施」を認める～

はじめに

10月13日早朝5時過ぎ、米国カリフォルニア州の大学に留学しているブラジル人の友人（19歳）からLINEでメッセージが送られてきた。「先ほどテレビのニュースを見て、これから（丸山）先生が（『健康通信しずおか』で）言っていた真実が世界中に広まっていくのかなあ、と思いました。」との内容であった。早速、添付されていたInstagramを開いてみた。その後YouTubeで確認したところ、**欧州 COVID 公聴会**（オランダ）での**ファイザー社取締役の証言**が、（日本以外の？）世界中で「15分前」「1時間前」「3時間前」etc. という風に配信され、一大センセーショナル・ニュースになっていた。だが、それから数日が経過しても、日本のテレビ・新聞などのメディアは一切これを報じていなかった。これが日本のお家芸・**情報封鎖**だと思った。そこで、今号ではこの世界中を駆け巡った一大**スキャンダル**・ニュースについてお話ししましょう。

### 欧州議会 COVID 公聴会（オランダ）でファイザー社取締役 “未実施” 証言

10月11日オランダで、EU議会の**COVID 公聴会**が開かれた。ここで、**ファイザー**社の取締役の一人**J.SMALL** 女史が証人喚問され、議員の質問に答えていた。当時、ファイザー社の最高責任者(CEO)はパラグアイに逃亡したと伝えられていた。欧州議会の**ECR Group**（欧州保守改革派）の**ROB ROOS** 議員が、COVID 公聴会の模様をYouTubeに動画配信していた。動画中のROOS議員の発言の冒頭部分を引用しよう（丸山翻訳）。



ロブ・ルース議員曰く「『予防接種を受けなければ**反社会的**だ！』これは、オランダの首相と厚生大臣が我々に語った言葉です。『自分のためだけでなく、他の人のためにも予防接種を受けることは、**社会全体のため**だ。』というのが彼らの言い分でした。今日、これは完全に**ナンセンス**であることが判明しました。欧州議会の COVID 公聴会で、ファイザー社の取締役の一人が私に証言したのです。“導入当時、ワクチンはウイ



ルスの**感染を防止する試験**は一度も**行われていません**でした。”と。これにより、COVID **パスポート**（ワクチンパスポート）の**法的根拠**全体が**失われ**ました。COVID パスポートは、人々の社会の**本質的な**（不可欠な）**部分を失わせ**、大規模な**制度的差別**をも引き起こしたのです。私はこれを**衝撃的**、かつ**犯罪的**とさえ思います。是非、ビデオを最後までご覧ください。」（以上 ROB ROOS 議員）

この衝撃的な**スキャンダラス**なニュースはオランダなどの EU 諸国だけにとどまらず、イギリス、アメリカ、南アフリカなど世界中で報じられていた。

**速報：ワクチンは感染防止試験をしていなかった。  
「ワクチンパスポートは大きな嘘に基づいている」**

COVID公聴会で、ファイザー社の取締役が認める。  
「ワクチンは感染防止試験を一切していなかった」  
「他の人のためにワクチンを接種する」は常に嘘だった。  
“ワクチン**パスポート**”の唯一の**目的**：

人々にワクチン**接種**を**強要**すること。  
世界は知る必要がある。  
このビデオを共有しよう！



# 日本のお家芸・情報封鎖を見抜き、マインドコントロールから早く抜け出そう

今回のニュースは、日本を除く(?)世界中で報じられていたのに、なぜ日本では報じられないのか、報じることができないのか、報じることが禁じられてしまうのか。ここでは詳述できないが、日本は以前からそういう国なのである。少なくとも1985年8月12日、日航ジャンボ機(JAL123便)の御巣鷹山墜落事故(正しくは事件?)以降は・・・

私は嘱託産業医として30年来 契約先の事業場の安全衛生委員会の席で「保健衛生教育」「健康情報提供」「健康講話」

などの名目で、この情報誌『健康通信しずおか』に掲げてきた図表のほとんどをスライドにして、20~40分間話をしてきた。今回の「EU議会のCOVID公聴会でのファイザー社取締役の証言」についても、既に今年10月も話

“But to you, Ms. Small, I have the following short question, to which I would like to receive a clear response.”  
 “I’ll speak in English so there are no misunderstandings :  
 Was the Pfizer COVID vaccine tested on stopping the transmission of the virus before it entered the market?  
 If not, please say it clearly.  
 If yes, are you willing to share the data with this committee?  
 And I really want a straight answer. I’m looking forward to it.  
 Thank you very much.”  
**J. SMALL** 女史  
 “Regarding the question around whether we knew about stopping immunization before it entered the market...  
 No, haha. These, emm, you know, we had to, really move at the speed of science to really understand what is taking place in the market.”

新型コロナワクチンの不都合な真実!  
**FAKE or FACT?**

Pfizerの取締役 J.Small 女史がワクチン展開前に有効性の試験を全くしていなかったことを認めた!! (2022.10.11)  
 2022.10 産業医 丸山

新型コロナ最新ニュース  
 EU議会のCOVID公聴会  
 2022.10.11

導入当時、ワクチンは、ウイルスの感染を防止する確認試験は一度も実施していません。  
 ハ、ハッ(笑)

をしているし、来月も話さなければいけないと考えている。私が理事長を務めているこの「公益財団法人 静岡県産業労働福祉協会」で健康診断を受けてくださっている皆様には、NHK・民放テレビが報じている情報だけを鵜呑みにするのではなく、私たち「ワクチン慎重派」(いわゆる“反ワクチン”ではない!)の意見にも耳を傾け、「何事も、自分自身で調べ、考え、納得し、判断してほしい」と願っています。そして約20%の賢い日本人、将来を担う日本人でいてほしいと願っています。



しかし、スモールさんには、次のような短い質問をさせていただきますので、明確な回答をお願いします。誤解のないよう、英語で話します。  
 ファイザー社のCOVIDワクチンは、市場に出る前にウイルスの感染防止の試験が実施されたのでしょうか？  
 もしそうでないなら(No)、はっきりと教えてください。  
 もしそうなら(Yes)、そのデータをこの委員会と共有するつもりはありますか？そして、私は本当にストレートな回答が欲しいです。楽しみにしています。 どうもありがとうございました。



(ワクチンが)市場に出る前に(このワクチンがコロナウイルスを)感染防御する(かどうかの)ことについて知っていたかどうかというあたりの質問については・・・  
 ノー(No)、ははっ(笑)、これらの、えーと、あの一、ご存知のように、市場で起こっていることを正当に理解するためには、本当に科学のスピードで動く必要があったんです。  
**市場が「早期のワクチン開発」を望んでいたため、それに応えるためにスピード重視で、「有効性」及び「安全性」に関する臨床試験をしないまま、(数字マジックを用いて)承認申請に至りました。(個人的見解)**

## 感染防止試験；未実施・・・緊急承認前から分っていたこと・・・なぜ、今さら!?

ワクチン未接種の約20%(弱)の日本人の方は、この『健康通信しずおか』を読んでいただく必要は全くないのですが、ワクチンを1回でも接種してしまった方は、40回にわたる特集「新型コロナウイルス感染」を読み返していただければ幸いです。世界的に、統計学的には、“mRNA ワクチンは無効であり、極めて危険である”ことは常識となりつつあり、少なくとも我々良識ある(?)医師集団にとっては“ワクチンは無効・危険である”は常識なのである。

さて、今回、ファイザー社の取締役の一人の証言「ワクチン、市場出荷前の感染予防試験の未実施」は、私達・ワクチン慎重派にとっては、“今さら?”という感がある。

右に掲げたように、ファイザー社は正直に「感染予防効果は明らかになっていません」と言っている。当たり前である、やっていないのだから。厚生労働省も正直に、「安全性データは得られていない」と言っている。当たり前である、やっていないのだから。また、「ワクチン有効率95%」は、たった0.71%しかない有効率(≒無効)を、騙しのテクニック・数字マジックを使って、有効であるかのように善良な人々(≒地球人?)を騙していたのである。そして、2021年2月17日から、日本国・人類史上初のmRNA ワクチンの人体実験が始まったのである。その結果は、感染予防効果なく、接種者を中心に感染拡大し、死亡者の多くは接種者となっていた。

おわりに 次号では、接種者における自己免疫疾患の増加、発がん率の激増(ターボ癌)等について話したいと思っています。 TRANSITION TO HEALTH (理事長・医師 丸山 正明)

ワクチン接種政策の現実 (2021.08)

厚生労働省・・・審議結果報告 2021.02.12  
 「・・・安全性データは得られていない」「安全である」とは言いませんよ!

Pfizer社・・・予防接種についての説明書  
 「感染予防効果は明らかになっていません」「予防できる」とは言いませんよ!

打ちたい・接種したいと言って承認前にサインしたのはあなた自身ですよ! ⇒ 自己責任

the Pfizer / BioNTech mRNA vaccine  
 ワクチンの真の『有効率は0.71%』である。  
 ワクチン接種群 21,720人 プラセボ接種群 21,728人

非感染者 21,712人	非感染者 21,566人
感染者 8人	感染者 162人
非感染率 99.96%	非感染率 99.25%
感染率 0.04%	感染率 0.75%

有効率(絶対リスク減少率)の計算  
 (162(プラセボ接種者)-8(ワクチン接種者))/21720  
 =0.007456 ⇒ 0.000368/0.0071 ⇒ ワクチン有効率 0.71%

新型コロナワクチンの正体が見えてきた

感染防止試験未実施  
 有効性・安全性未確認のまま  
 スピード重視で  
 緊急承認

その結果は・・・  
 ワクチン副反応死(接種後死亡)  
 追加接種

人類史上初の人体実験始まる(日本 2021.12.17～医療従事者から)  
 接種者を中心に感染拡大  
 接種すればするほど死亡率上昇